

令和 6 年度

Digital Innovation City 実証企画公募要領

「臨海副都心エリアの魅力を発信する先進的なデジタルコンテンツに係る実証」

【募集期間】

2024 年 5 月 1 日（水）～2024 年 6 月 3 日（月）17 時

【応募方法】

提出書類（詳細は下記 6.（3））を以下の宛先に対して電子メールで提出をお願いします。メール件名を「令和 6 年度 DIC 実証企画の提案書の送付」と記載の上、連絡先（会社名（部署名）、氏名、肩書、電子メールアドレス、電話番号）を本文に明記し、企画提案書等の電子ファイルを添付してください。

電子メールで送付する際、添付ファイルサイズを 10MB 以内に収めて頂くようご協力をお願いします。なお、受付期間終了後の差替えはできません。

1. 本事業の目的

臨海副都心エリアは、東京都による「『未来の東京』戦略」（令和3年3月）の戦略10「スマート東京・TOKYO Data Highway 戦略」におけるスマート東京の先行実施エリアの一つとして「デジタルテクノロジーの実装」と「スタートアップの集積」を推進する「Digital Innovation City」（以下「DIC」という。）の実現に向けた取組を進めております。令和3年3月には、臨海副都心に関わる団体等が連携し、「Digital Innovation City 協議会」（以下「協議会」という。）（※1）を設立し、DICの実現に向けて協議を開始しました。

令和5年度は、大型イベント開催時において来場者が災害時に安心して行動できるようなデジタル技術を活用した避難訓練、エリア内の回遊性やアクセシビリティの向上を目的とした次世代モビリティの体験イベント、エリアの価値向上・にぎわい創出を目指したプロジェクションマッピングを活用したEVカートの体験イベント等を行いました。また、データプラットフォーム構築について検討を行ったところ、システム基盤構築先行ではなく、短期的には具体的なユースケースを積み重ねデータ利活用の効果を検証する方針になりました。

令和6年度は、デジタルテクノロジーの実装をさらに進めるため、「臨海副都心エリアの魅力を発信する先進的なデジタルコンテンツに係る実証」をテーマとする企画を募集します。

（※1）

Digital Innovation City 協議会ホームページ <https://tokyo-dic.jp/>

（参考）

「『未来の東京』戦略 version up 2024」（令和6年1月）（協議会発足時から更新有）
<https://www.spt.metro.tokyo.lg.jp/seisakukikaku/versionup2024/#page=1>

2. 応募対象

応募条件は、以下のとおりです。応募には、業種の制限はありません。

応募条件に該当するか判断に迷う場合は、運営事務局までご相談ください。

【必須条件】

- 東京都からの指名停止措置が講じられている者ではないこと
- 東京都及び国、他自治体からの委託や助成等を受けていない事業であること
- 選定後、応募事業者の責任で実証プロジェクトを適切に行うことができること

【その他条件】

- 概ね創業後10年未満または第二創業後10年未満であること

3. 応募テーマ

『臨海副都心エリア（お台場海浜公園やシンボルプロムナード公園等）にて、臨海副都心エリアの魅力を発信する先進的なデジタルコンテンツの実証を試みる』

DIC 協議会は臨海副都心エリアの課題の解決のために、デジタル技術を活用した実証企画を募集します。なお、プロジェクトの実施場所は原則として臨海副都心エリア MAP（別添 1）とします。イベントの企画にあたっては、原則として「イベント利用に関するルール」（別添 2）に沿って検討してください。

■ 臨海副都心エリアの課題

- ・来訪者の誘引：訪日観光客や東京ビッグサイトでのイベント参加者等を台場エリア等に誘引するコンテンツが乏しい
 - ・再訪者（リピーター）の獲得：臨海エリアへ再訪する価値を生み出すコンテンツが乏しい
- ※上記の課題以外に、実施事業者が考える臨海副都心エリアの課題を設定しても構いません。

■ 期待するサービスの例（一例であり、幅広い視野からのご提案をお待ちしております。）

- ・プロジェクトマッピングなどを活用したお台場海浜公園やシンボルプロムナード公園等の空間を利用した演出
- ・お台場海浜公園やシンボルプロムナード公園等の屋外において、先進なウェアラブルデバイスを活用したリアルとバーチャルが融合した XR 体験
- ・屋内施設に設置した LED パネルやホログラム等を用いたデバイスを装着しない XR 体験

■ 実施時期

令和 6 年（2024 年）7 月～令和 7 年（2025 年）3 月を予定しています。

企画の実証にあたっては、以下の例のような臨海副都心エリア内のイベント等と連携する形にして、実証企画とイベントの相乗効果を得られるように内容を検討してください。

【参考：連携する臨海副都心エリア内のイベント例】

（2024 年）

- 7 月～8 月：お台場プラージュ
- 8 月：コミックマーケット
- 9 月～10 月：ARTBAY TOKYO アートフェスティバル
- 11 月～12 月：イルミネーションアイランドお台場
- 12 月：お台場レインボー花火、コミックマーケット

4. 費用や選定件数

企画の費用は、選定された企画提案書を提出した構成団体に負担頂きます。

審査の結果採用された実証企画の提案事業者は、DIC 協議会と実証企画の実施に係る委託契約を締結するものとします。DIC 協議会は上限 3,500 万円の範囲内で、企画実施完了後、同企画の実施に必要と認められる費用を負担します。

本事業における実証企画は **1 件** 選定する予定です。

5. 審査基準

選定基準は下表の通りとします。

選定の観点	選定基準
課題解決への貢献度	◆ エリアの実際の課題解決につながっているか
取組・技術の新規性・斬新性	◆ 取組および使用技術に新規性や斬新性があるか
事業者のエリアへの取組意欲	◆ 提案内容がエリアの課題等を踏まえた具体性があり、事業者が今後エリアにおける課題を解決する意欲を持っているか ◆ エリアにおけるイベントや施設等と連携が図れる内容か
将来的な実装の可能性	◆ 将来的にエリアに実装の可能性があるか
実現性	◆ 連携を想定しているイベントや施設に実現性があるか
運営体制	◆ イベント・実証の実現に十分な体制が確保されているか
データ利活用	◆ 実証企画を通じて収集可能な各種データ（送客対象の属性情報や人流データなど）や分析方法が示され、これらがエリアの課題解決に寄与する方向性が説明されているか

6. 応募手続き

(1) 応募スケジュール（予定）

応募期間	2024年5月1日（水）～2024年6月3日（月）17時
書類審査結果通知	2024年6月6日（木）頃を予定
事務局等に対するプレゼンテーション	2024年6月11日（火） 13時00分～15時00分を予定

（注）書類審査を通過した提案事業者には、事務局等に対するプレゼンテーションを実施頂きます。時間などの詳細については、対象の提案事業者に対して別途連絡いたします。

(2) 提出書類

- ◆ 企画提案書（A4：5～10枚程度）（PDFファイル）※以下の内容を含めてください。
- ◆ 経費内訳書（PDFファイル）

【企画提案書に含める内容】

項目	記載内容
1. 企画提案者の情報	・ 主体的に参画するすべての事業者の情報
2. 臨海副都心の課題	・ 上記 3.で示した臨海副都心エリアの課題のうち、どの課題もしくは課題仮説の解決を目指すものか記載
3. 企画概要	・ 企画名称、実施時期、実施主体、実施場所、想定ターゲット/利用者/想定される実施内容のイメージ（連携するイベントも含む）、想定スケジュールおよび企画の事業化と事業の継続性等
4. 活用するデジタル技術	・ 活用技術の名称、その内容及び実証企画にどのように活用するかについて説明
5. 企画参加者・役割	・ 企画、開発、実証、広報、技術協力、イベント運営等、企画参加者名とその役割について説明
6. データの収集・分析・利活用	・ 実証企画を通じて収集可能な各種データ（来訪目的、来訪手段、訪問予定のエリア内施設など）や分析方法が示され、これらがエリアの課題解決に寄与する方向性について説明
7. 予算計画（経費内訳書）	・ 実証企画に係る費用概算総額（技術開発費及びイベント運営）
8. 想定 KPI	・ 実証企画を通して達成したい指標値の設定（利用者アンケートの満足度 90% 等）

（3） 提出方法

上記 2 つの書類を電子メールで、以下の宛先に提出をお願いします。メール件名を「令和 6 年度 DIC 実証企画の提案書の送付」と記載の上、連絡先（会社名（部署名）、氏名、肩書、電子メールアドレス、電話番号）を本文に明記し、企画提案書等の電子ファイルを添付してください。

電子メールで送付する際、添付ファイルサイズを 10MB 以内に収めて頂くようご協力をお願いします。

なお、受付期間終了後の差替えはできません。

【企画提案書の提出先：DIC 協議会運営事務局 佐々木、中村、稲葉】

- ・ メール送付先 : dic@jp.kpmg.com
- ・ メール件名 : 令和 6 年度 DIC 実証企画の提案書の送付
- ・ メール本文 : 企画提案者の会社名（部署名）、氏名、肩書、電子メールアドレス、電話番号
- ・ メール添付 : ①企画提案書、②企画提案書概要、③経費内訳書（メール添付は最大 10MB まで）

(4) 問い合わせ期間

ご質問等がある場合は、以下の期間において、所定の問い合わせ先にご連絡願います。

【問い合わせ期間】

2024年5月1日(水)～2024年5月27日(月)

【問い合わせ先】

DIC 協議会運営事務局

担当：佐々木、中村、稲葉

メールアドレス：dic@jp.kpmg.com